

●本説明書は施工後お施主様へお渡しください。

■施工上のお願い

●錠前を先に取り付けてから引戸ガードを取り付けてください。

■引戸ガードの取付け

1 本体の取付け

1.①ハサミナットを本体切欠き穴に差し込み、②本体を③取付けねじ(M4×16)で取り付けます。

2 受けの取付け

1.④受けについている⑤トロヨケを、受け切欠き穴へ入れ、⑥取付けねじ(M4×18)で仮止めします。

2.⑦アームがスムーズに動くように、④受けの位置を調整し、その後仮止めした⑥取付けねじ(M4×18)を本締めします。

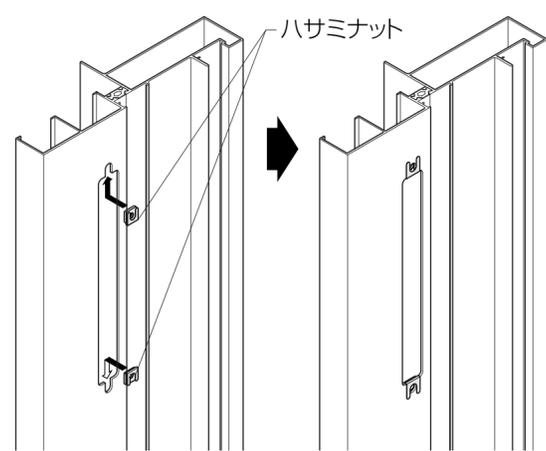
3 調整

※本体は固定になりますので調整はできません。

●調整は、受けの取付けねじを軽くゆるめて、上下に調整してください。

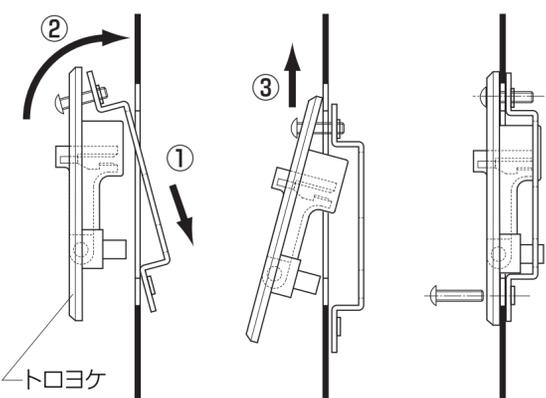
(上下方向に5mm)

■ハサミナットの取付け方

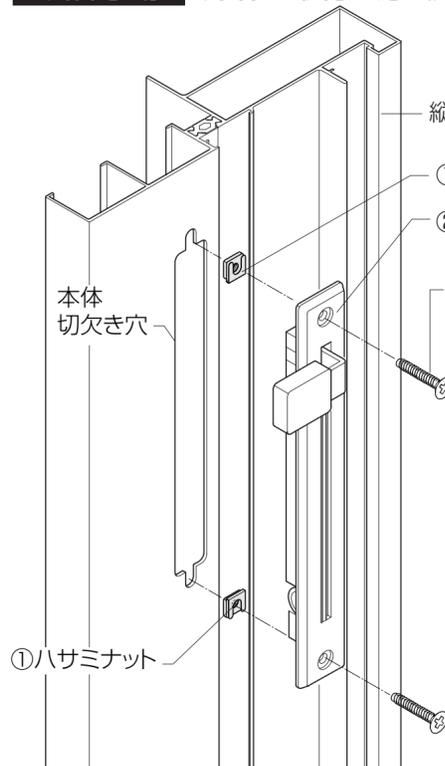


※足を表側にして、枠の中に落とさないように足をつぶして取り付けてください。

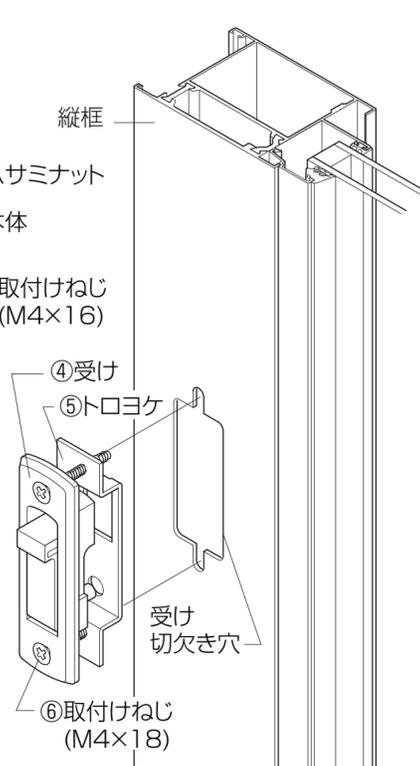
■受けのトロヨケ部の入れ方



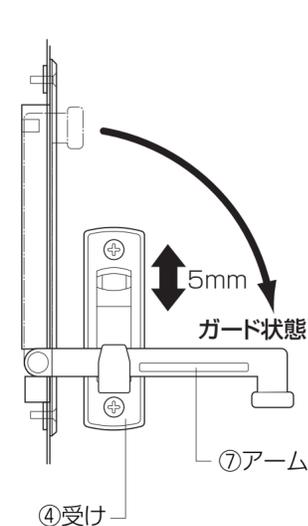
外障子用 (本体の取付け方法)



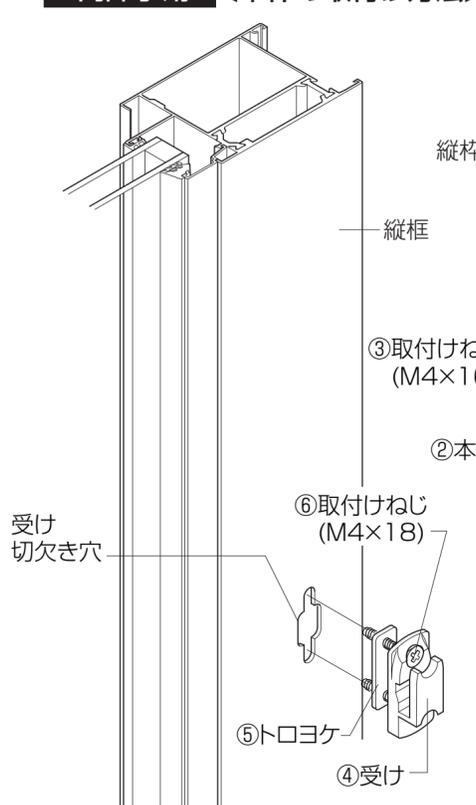
(受けの取付け方法)



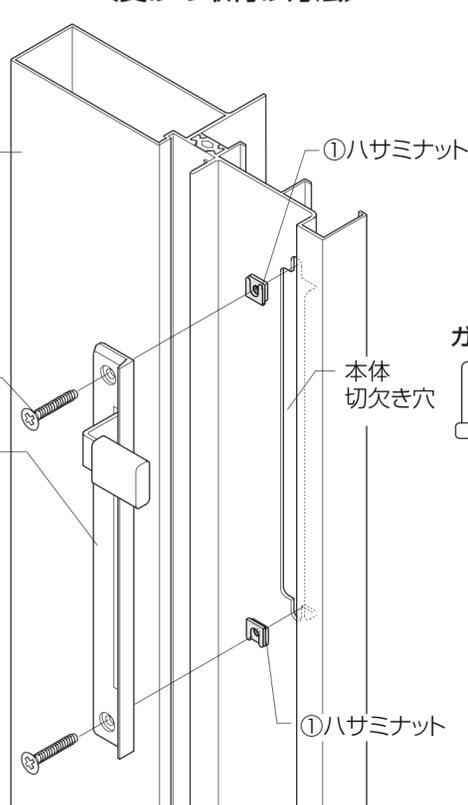
(受け調整方法)



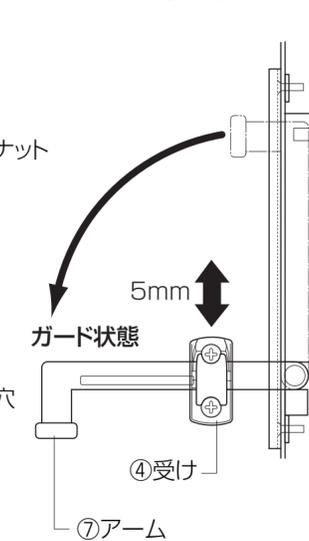
内障子用 (本体の取付け方法)



(受けの取付け方法)



(受け調整方法)



■取扱い方法

■お願い

- 引戸ガードは来訪者確認用のものです。防犯のため施錠は必ず召合せ錠・戸先錠で行ってください。
- 引戸ガードを倒した状態で反対側の障子を開けると、アームがぶつかり破損するおそれがあります。

■操作方法

※本図は内観左用で説明しています。

①障子を閉めて、框に取り付いている受けを室内側へ倒します。

②引戸ガード本体のアームを倒します。

※右側(内障子)に引戸ガードを取り付ける場合は、①の操作は不要です。

●引戸ガードの操作は、障子を閉めた状態でないとできません。

●引戸ガードを使用しない場合は、受け・本体は起こしておいてください。

引戸ガード本体

